

No.	1	花の名前	アサガオ	No.	2	花の名前	イチゴノハナ
分類		ヒルガオ科		分類		バラ科	
花の特徴		花色には白やピンク、青、紫のほかに、覆輪部（ふくりんぶ）と花弁の中心に向かって筋状に白い模様が入る「曜白（ようじろ）」と呼ばれる模様などもある。さらに、花の大きさも巨大輪から小輪まであり、変化に富んでいる。		花の特徴		純白の5枚（または6～8枚）の花弁を持ち、中心の黄色い部分がめしべとおしべの集まりとなっている。花からはイチゴの実が生る。	
花言葉		「淡い恋」「愛情」「結束」など		花言葉		「幸福な家庭」「尊重と愛情」「先見の明」など	
開花時期		7月中旬～10月上旬ごろ		開花時期		3月～5月ごろ（家庭菜園のケース）	
応募者の主な応募理由		家の形態に関わらず各家庭でも手軽に育てられる。小学校でも育てているので、子供達にも認知されやすい。花の星のような模様が輝く未来がイメージできる。		応募者の主な応募理由		海老名の名産で市のシンボルとしてふさわしい。花言葉も「幸運のしるし」や感謝、希望などを表し、これからますます発展する海老名市が希望や感謝の溢れる街となるようにという願いをこめて。可憐でかわいらしい。海老名のイメージ。春に咲き、白くて小さくシンプルで親しみやすい。家庭菜園でも育てやすい。	
選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・種類が豊富でバリエーションに富んでいる。</li> <li>・小学校でも子供が育てやすく、実際に小学生低学年が育てている。</li> <li>・ベランダ等でも育てやすい。</li> <li>・花の知名度が高い。</li> <li>・開花時期も7月～8月というところで、お子さんも夏休み等で生育に関わりやすい。</li> </ul>		選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募が多かったことから、市民のイメージが強い。</li> <li>・ポットとかプランターでも作れるということで、比較的場所を選ばない。</li> <li>・「幸福な家庭」というのもありまして、海老名市民を何かに象徴するには良い。</li> <li>・海老名はイチゴの生産性もある。</li> <li>・一般の家庭でも、公共施設でも育てやすい。</li> </ul>	
育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日当たりと風通しのよい場所で育てる。</li> <li>・花が咲くまでは控えめに水やりをする。</li> <li>・花が咲いた後は乾かさないうたっぷり水を与える。</li> </ul>		育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランナーという茎を伸ばして、その先についた苗を使うことが一般的。種からも可能ではあるが時間が掛かる。</li> <li>・プランターでも栽培は可能でストロベリーポットを使うとなお良い。</li> <li>・室内栽培も可能ではあるが、1日最低でも5～6時間は日光が当たる窓辺などに置く必要がある。</li> </ul>	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。

No.	3	花の名前	コスモス	No.	4	花の名前	サルビア
分類		キク科		分類		シソ科	
花の特徴		ピンクや白に加えて濃赤、黄やオレンジ色、複色等、様々な色がある。花の性質は丈夫であり育てやすい。		花の特徴		燃え立つような濃い鮮やかな赤色の花が代表的だがサルビア属は約900種ある。花は長い穂になって下から順に咲き上がる。萼も美しく色づき、花が散ったあともしばらく残るので、長く観賞できるのが特徴。	
花言葉		「優美」「情熱」「調和」など		花言葉		「知恵」「尊敬」「家族愛」「良い家庭」など	
開花時期		6月～11月ごろ		開花時期		6月～11月ごろ	
応募者の主な応募理由		自然で多様な色が咲く。さつきと時期がずれて9月から10月に咲く可憐で色鮮やかなコスモスが群生している姿を見たい。小さな子どもにも愛される。花言葉の「調和」や、名前の由来である「秩序」「美しい世界」という意味も、海老名市にふさわしい。イベントも行いやすい。田園風景との相性が良く、「都市と自然の共存」の感じが出ている。品種によって長い期間楽しめる。一年草で枯れても次の種が植えてあるので、毎回植えたりするのが少し楽かなと思う。育てるのも簡単。		応募者の主な応募理由		枝が折れても、夏の暑さにも強くて、1年中花が咲いているし、赤色だけじゃなく、青色、紫色もあって、綺麗。花言葉に「寿命を延ばす」という意味があり、海老名市が変わらぬまま、もっと神奈川県にあってほしいと思い選んだ。尊敬という意味もあり、私達が尊敬し続ける海老名市にぴったりだと思った。赤色がとても綺麗で海老名のいちごやえび～にゃの赤と合っている。枝が折れても、夏の暑さにも強くて、1年中花が咲いている。赤色だけでなく、青色、紫色もあり綺麗。	
選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>河川敷とか路地でも咲いており、栽培も容易にできる。</li> <li>ベランダでも育てられるため、手に取りやすい。</li> </ul>		選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>花期が長く楽しめる。</li> <li>マイクロフィラホットリップスという品種が、えび～にゃのイメージに似ている。</li> <li>初夏から秋にかけて花を咲かせ、育てやすく良い。</li> </ul>	
育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>日当たりと風通しがよい場所であれば、あまり土質を選ばずに育つ。</li> <li>霜が降りる時期には室内に取り込むと花が長く楽しめる。</li> <li>土の表面が乾いたらたっぷりと水を与える。</li> <li>降雨が多い場所では、ほとんど水やりは不要。</li> </ul>		育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>日当たりを好み、水はけがよく、乾燥しないところが適地であるが土質はあまり選ばずに育つ。</li> <li>用土が乾き始めたらたっぷりと与える。</li> </ul>	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。

No.	5	花の名前	スイートピー	No.	6	花の名前	スイセン
分類		マメ科		分類		ヒガンバナ科	
花の特徴		つる性の一年草または宿根草で、巻きひげで絡みながら伸びていく。甘い香りと蝶のようなひらひらとした花びらが特徴的。		花の特徴		花弁と萼片の6枚と、その基部につくラップ状の副冠からなっており、副冠は形がさまざまに変化するものや、色も白や黄色、オレンジ色、ピンクなどと多彩。	
花言葉		「門出」「私を忘れないで」「別離」など		花言葉		「自己愛」「神秘」「尊敬」など	
開花時期		4月下旬～6月中旬ごろ		開花時期		11月中旬～4月ごろ	
応募者の主な応募理由		大谷に温室で栽培している場所があるから。何より綺麗。中学校の卒業式に市内で育てられたスイートピーを頂き、とても嬉しかった思い出がある。可憐で様々な色があり、幸せな気持ちになれ、市の花に相応しいと思う。「旅立ち」という花言葉が、市と市民のこれからの「発展」を、よく象徴していると思う。市内に花農家があるから。春先にたくさん出てきて甘い香りと色とりどりの花で楽しませてくれる。値段も手ごろで、少しだけ購入しても香りを楽しめる。花言葉が門出・優しい思い出・ほのかな喜びというポジティブなものでこれからも発展し続ける海老名にピッタリ。県内1位の出荷量で都市の発展を示す産業の象徴にもなる。日本での栽培は海老名を含む湘南地区が最初だから。簡単で体の不自由な方でも育てやすい。		応募者の主な応募理由		市の花として水仙を選んだ理由は、冬に咲く花であることにあります。冬は花が少ない季節ですが、その厳しい寒さの中でも凛として咲く水仙には、力強さと美しさが宿っています。特に白と黄色の水仙を植えたいと考えています。白い水仙は、雪が降り積もるような寒さの中でも清らかに咲き誇り、その佇まいはまさに神秘的です。花言葉が示すように、清廉さや気高さを象徴する存在でもあります。一方で、黄色い水仙は明るさや元気さ、爽やかさを感じさせるだけでなく、「私のもとへ帰って」という花言葉を持っています。この意味に惹かれ、海老名を離れた人がふと故郷を思い出し、心の中で帰ってこられるような、そんな温かい象徴になればと願っています。	
選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水田や水辺環境に街がうまく調和してるイメージがある</li> <li>・海老名市の産業で生産量が高く、生産者への後押しになる</li> <li>・県内の市の花と重複していない</li> <li>・応募理由に卒業式で送られたとあり、卒業生（子ども）にとって思い出深い花となっている。</li> <li>・花言葉が「門出」とあり、何か区切りとして、次のスタートを連想させる言葉で、市のまちづくり第2ステージも連想される。</li> </ul>		選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・球根植物なので、配布しやすく、市のイベントを通じての推進がしやすい。</li> </ul>	
育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年にマメ科植物を植えていない場所に植え、日当たりと風通し、水はけのよい場所で育てる。</li> <li>・土の表面がよく乾いたら水やりをする。根が深く張るので、水はたっぷり与える。</li> </ul>		育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>・日当たりがよく、水はけのよい場所で育てる。</li> <li>・庭植えの場合は、水やりはほとんど不要で、鉢植えの場合は、鉢土の表面が乾いたらたっぷり水やりをする。</li> </ul>	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。

No.	7	花の名前	チューリップ	No.	8	花の名前	ナノハナ
分類		ユリ科		分類		アブラナ科	
花の特徴		球根植物で、5000を超える品種が登録、約1000品種が栽培されており多彩である。品種は開花期（早生、中生、晩生、原種）や花形・草姿によって、一重咲き、八重咲き、ユリ咲き、フリンジ咲き、パーロット咲きなど15系統に分類される。		花の特徴		春に色鮮やかな黄色の花を咲かせるアブラナの花。茎は直立し、茎先に黄色の十字状花をたくさん付ける。	
花言葉		「愛の告白」「博愛」「思いやり」など		花言葉		「小さな幸せ」「快活」「豊かさ」など	
開花時期		3月～5月上旬ごろ		開花時期		3月～5月ごろ	
応募者の主な応募理由		親しみが有り、可愛いく、小さい時にはじめて出会う花だと思う。カラフルだから。色々な人の笑顔が咲いてほしいから。小学校1年生の思い出だから。小学校1年生でも簡単に育てられる。		応募者の主な応募理由		市の豊かな自然がいつまでも残るよう願いを込めて。花言葉は「快活な愛」「小さな幸せ」「豊かさ」「明るさ」「財産」「元気いっぱい豊かさ」などポジティブなものばかり。ありふれているが毎春相模線沿線に咲く姿は素朴で印象的で、海老名の原風景を思わせてくれる。気取らず優しく、見る人に希望を与えてくれる。海老名の人は市外から来た人にも優しく接して、自然に老け入れる雰囲気は菜の花の明るさや優しさに重なる。育てやすく、種を撒けばこの庭先でも咲く手軽さも魅力。菜の花からとれる油はバイオ燃料としての活用が可能で。カーボンニュートラルや循環型社会の象徴としてもピッタリ。食や農業とのかかわりも深い。隣接市町村との重複もない。えびなの「な」。	
選考委員会の主な意見		・花の知名度が非常に高い ・球根植物なので、配布しやすく、市のイベントを通じての推進がしやすい。		選考委員会の主な意見		・実際に小学校で育てたことがあるため、子どもでも育てやすい。	
育てるポイント		・日当たりが良い場所で育てる。庭植えでは、水はけの良い場所に植え、連作は避ける。 ・庭植えの場合は雨にまかせ水やり不要。鉢植えの場合は土の表面が乾いたときにたっぷりと水やりをする。		育てるポイント		・日当たりが良い場所で育てる。冬の寒さに充分に当てることで春に花が咲く。 ・鉢植えの場合は、土の表面が乾いたらたっぷりと水やりをする。庭植えの場合は、ほとんど与える必要はない。	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。

No.	9	花の名前	パンジー	No.	10	花の名前	マーガレット
分類		スミレ科		分類		キク科	
花の特徴		大輪で花びらが丸い形となっている。花の色は多彩で、紫、黄色、オレンジ、ピンク、白など、さまざまな色があり、品種も数百種以上あるため、バリエーションに富んでいる。		花の特徴		花形は一重、丁字、八重、ポンポン咲きなどバラエティに富んでいる。基本的に香りは無いが、ラベンダーに似た香りをもつ交配種もある。	
花言葉		「思慮深さ」「私を思って」「思い出」など		花言葉		「真実の愛」「誠実」「信頼」など	
開花時期		10月～5月ごろ		開花時期		11月～5月ごろ	
応募者の主な応募理由		冬から春への丈夫な一年草である(健康)。種類も多く様々な色で楽しめる(発展多様性)。親しみやすく手頃である(身近)。花だん良し、道ばた植え良し、ポット良し。公園などにも多く咲き、小さい子供も気に入ってくれるかもしれない。とても育てやすい。安価で初心者向け。		応募者の主な応募理由		花言葉は信頼、誠実、愛、感謝。海老名市も誠実で皆に信頼される市であってほしいから。ギリシャ語で真珠を意味する(白く可憐な花姿が真珠のように美しい)。丸く咲く花は可憐で愛らしく、懐かしさも感じさせてくれる。派手さは無いが、そこにあるだけで心が「ほっこり」する。花の色が変化してみんなが笑顔になる。	
選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢植えや花瓶などでも育つ。</li> <li>さつきとは開花時期が重ならないため、さつきと合わせて、1年を通して市で推進できる。</li> <li>生育時期には生産されやすい花なので、入手しやすく育てやすい</li> </ul>		選考委員会の主な意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>繁殖力があるため、普及しやすい。</li> <li>花期が長く、一年中楽しめる。</li> </ul>	
育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>日当たりと水はけの良い場所で育てる。</li> <li>水やりは、鉢植えの場合、土の表面が乾いていたら水が鉢底から流れ出るまで水やりをする。庭植えの場合は、植え付け時にたっぷりの水を与えたら、その後の水やりはほぼ不要。</li> </ul>		育てるポイント		<ul style="list-style-type: none"> <li>鉢植えであれば、季節に応じて、生育場所を変える。冬(12～3月)は、室内の日当たりの良い場所で管理する。また屋外であれば、寒風を避け、霜よけをする。</li> <li>夏(梅雨～8月)は、梅雨時は風通しの良い場所へ、梅雨明けから8月は半日陰で管理する。</li> <li>春～秋(4～11月)は、日当たりの良い屋外で育てる。</li> <li>庭植えであれば、南向きの日だまりに植え、水はけをよくする。</li> <li>冬(12～2月)は霜よけを行う。</li> <li>水やりは、秋～春は、土の表面が乾いたらたっぷり水を与え、夏は、土を乾かし気味に管理する。なお、開花中は花に水がかからないよう注意する。</li> </ul>	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。

No.	11	花の名前	マム（洋菊）	No.	12	花の名前	マリーゴールド
分類		キク科		分類		キク科	
花の特徴		花の形が豊富でボリューム感のある品種が多く、アレンジメントや花束など華やかな場面で使われることが多い。		花の特徴		鮮やかな黄色や橙色の花を次々と咲かせる。ボリューム感があるため、広い場所から小さなスペースまで活用でき、品種も多く、様々なバリエーションができる。	
花言葉		「高貴」「真実」「長寿」など		花言葉		「変わらぬ愛」「生命の輝き」「友情」「健康」など	
開花時期		9月～11月ごろ		開花時期		4月～12月ごろ	
応募者の主な応募理由		海老名市制日である11月1日の誕生花。様々な色があり多様な街のイメージにも合う。花言葉は清らかな愛、高潔など品格と愛情を感じる言葉が多い。街を愛し市民を愛する街の花としてピッタリ。海老名には立派な考えを持ってほしい。昔から日本になじみがある。開花は空きなので春に咲くさつきと対象になる。菊は物価のイメージが強いが、スプレーマムなどはお祝いにも使われている。ガーデニングにも人気。育てやすい。多年草なので、1年で辞めるということがない。		応募者の主な応募理由		外来種だが、大気汚染物質のCO2を吸収し、軽減する環境浄化植物。圧倒的な強健性と普及性を持ち、初心者でも失敗なく育てられる。農業で害虫を防ぐ「コンパニオンプランツ」として活用される実益を重視し、都市と農業の共生を象徴する花として提案。初夏から晩秋まで長く咲き続ける。「天然の農薬」として土壌環境を改善する機能は、環境負荷の少ない持続可能な農業の象徴。市民が自宅で育てることで、ゼロカーボンへの意識を「自分ごと」化するきっかけを作る。親しみやすい花を第2の花に据えることで、格式高い「サツキ」を補完。	
選考委員会の主な意見		・マムの中で特にスプレーマム等はお祝いの花であり、市政5周年をお祝いする意味でも合っている。		選考委員会の主な意見		・繁殖力があるため、普及しやすい。 ・花が丈夫で、どこでも植えられるため育てやすい ・種を採取し、人に分け与えることもでき、普及がしやすい。	
育てるポイント		・通年、日当たりのよい屋外で育てる。 ・鉢植えの場合は、泥がはねかからないよう、下に敷物をするか、一段高くなった場所で管理する。開花期は雨のかからない場所へ移動させると花が傷まない。 ・庭植えの場合は、水はけのよい場所を選ぶ。 ・通年、土の表面が乾いたら、水をたっぷり与える。		育てるポイント		・日当たりと水はけのよいところで育てる。 ・土質はあまり選ばず、花は丈夫で、夏の暑さにも耐え、軽い霜程度ならほとんど傷まず咲き続けられる。 ・水やりは庭植えでは、ほぼ不要。鉢植えの場合は、土が乾き始めたなら、たっぷり水を与える。	

※あくまで参考の情報となります。

※品種等によって記載の内容と異なる場合があります。